



## <CAM インドネシア・リサーチ・レポート>

情報提供用資料

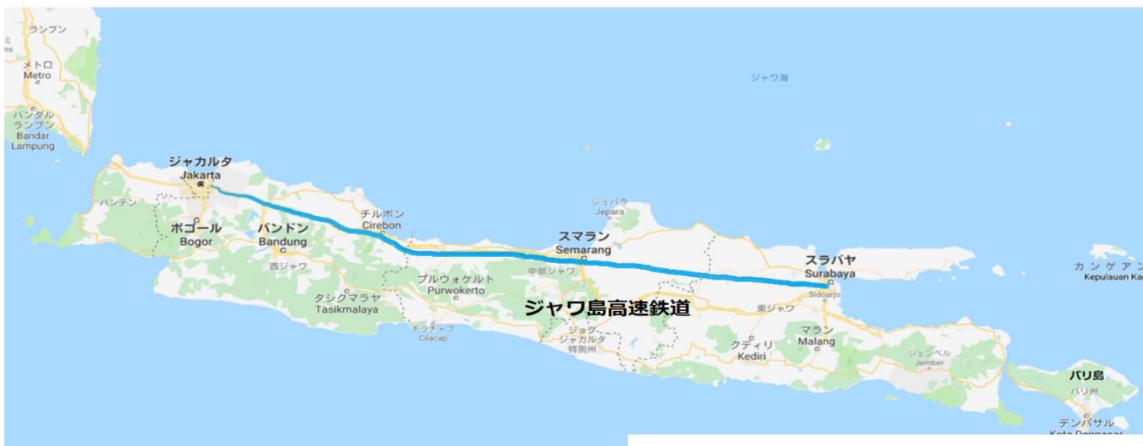
2019年9月27日

# インドネシア準高速鉄道 日本の支援で2022年着工

インドネシア政府と日本政府は、インドネシアのジャワ島で計画される準高速鉄道事業につき建設方式で合意、2022年に着工の見通しとなった。第一フェーズでジャカルタ～スマランを整備し、第二フェーズでスマラン～スラバヤを結ぶ予定。

スラバヤは東西に長いジャワ島の東に位置するインドネシア第2の都市であり、天然の良港タンジュンペラック港を擁する同国貿易の中心都市のひとつ。

ジャカルタとスラバヤを結ぶ「ジャワ北幹線鉄道準高速鉄道」は全長716キロメートルであり、現在の鉄道路線（最高時速100キロ）の所要時間9時間を、5時間半（最高時速160キロ）に短縮することが期待されている。



出所：キャピタル アセットマネジメントで作成

以上